

安佐医師会サーベイランス週報 第36週 平成30年9月3日(月)～平成30年9月9日(日)

地区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾向	コメント	
	定点医療機関数	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点			26定点
	対象人口	75,115名	83,974名	38,432名	43,294名	57,093名	63,914名	19,542名	8,518名	1			389,882名
	定点数当り人口	18,779名	16,795名	19,216名	21,647名	14,273名	12,783名	9,771名	8,518名	1			8,518名
1 R Sウイルス感染症	4	1			1	5			1	12	↓	<p>【第36週 安佐圏域での各種感染症の動向】</p> <ol style="list-style-type: none"> RSウイルス感染症: 20→12件 咽頭結膜熱: 7→2件 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 30→22件 感染性胃腸炎: 64→65件 増加 手足口病: 10→10件 ヘルパンギーナ: 5→2件 流行性耳下腺炎: 5→4件 流行性角結膜炎: 7→8件 <p><安佐地区 RSウイルス感染症の推移></p> <p>・広島市、広島県、全国は共に定点当たりが2を超えている …安佐地区は0.5と少ない方</p> <p>【風疹患者が拡大】 <東京都における発生状況> 9月5日現在</p> <p>・関東でさらに増加！…全国の7割 ・広島35週3名報告あり(今年すでに13名) …広島市はH26年～H29年で報告は4名しかなかった ・30～40歳代の男性が8割</p>	
2 咽頭結膜熱	1					1				2	↓		
3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	6	1		5	4				22	↓		
4 感染性胃腸炎	22	8	6	1	10	16		2		65	↑		
5 水痘		3								3	↓		
6 手足口病	2	1	2		1	4				10	→		
7 伝染性紅斑													
8 突発性発しん	2				1					3	→		
9 百日せき													
10 ヘルパンギーナ				2						2	↓		
11 流行性耳下腺炎						4				4	↓		
12-Aインフルエンザ(A型)													
12-Bインフルエンザ(B型)													
13 急性出血性結膜炎													
14 流行性角結膜炎	2	4			2					8	↑		
15 麻しん													
16 風しん													
17 MCL S (川崎病)													
18 髄膜炎(細菌性)													
19 髄膜炎(無菌性)													
20 マイコプラズマ肺炎													
21 クラミジア肺炎													
22 その他													
合計	39	23	9	3	20	34		2	1	131			

全会員に即情報
保健センターへの届出用紙有り

全医師届出義務の感染症(保健センター)

一言“**イットコール**” 安佐医師会 **873-1840**にも連絡を頂けると助かります！

【急性ウイルス性肝炎、ペロ毒素産生腸管感染症(O157、26、など)、麻しん、風しん、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】